

長期目標「新ミニмум 10」について

当社は、2020年3月期を最終年度とする長期目標「ミニмум 10」を策定し、利益水準の向上と財務体質の改善に取り組んでおります。現時点における市場環境、特に原価環境が2010年11月の目標策定時の想定から大きく乖離していることに加え、2012年11月における株式会社マルヤのM&Aをはじめとする小売事業の拡大による業態ポートフォリオの変動及び収益構造の変化を勘案し、「ミニмум 10」の見直しを行いましたので、お知らせいたします。

< 新ミニмум 10 (長期経営数値目標) >

(億円未満切り捨て)

	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期
売上高	5,182	6,078	6,949	7,785	8,708	9,552
原価	2,114	2,567	3,004	3,415	3,853	4,209
(対売上高%)	(40.8%)	(42.2%)	(43.2%)	(43.9%)	(44.2%)	(44.1%)
販管費	2,904	3,214	3,517	3,827	4,170	4,504
(対売上高%)	(56.0%)	(52.9%)	(50.6%)	(49.2%)	(47.9%)	(47.2%)
営業利益	164	296	428	542	684	838
(対売上高%)	(3.2%)	(4.9%)	(6.2%)	(7.0%)	(7.9%)	(8.8%)
経常利益	145	276	407	520	661	814
(対売上高%)	(2.8%)	(4.5%)	(5.9%)	(6.7%)	(7.6%)	(8.5%)
当期純利益	33	128	212	288	374	473
(対売上高%)	(0.7%)	(2.1%)	(3.1%)	(3.7%)	(4.3%)	(5.0%)

※ 2015年3月期の業績予想につきましては、2014年3月期決算発表時に最新の業況、事業環境に基づき作成し、発表いたします。

※ 本発表に伴い、2014年3月期第2四半期 株主通信 p.4、p.5の一部数値を更新いたしました。
当社ホームページ【IR ライブラリー】にてご確認ください。

以上